

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

2年3月8日

様式SR-EHC-01-D

3年間保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

2-28

印章
No.

0295177

メーカー名	マニ-	管理 No.	YT-235	使用者住所	中城村字久場1991番地			
型式	V1045-6A	走行 距離	— km	氏名又は名称	町田機工株式会社			
製造 番号	AF807	稼働 時間	1513 h	機械管理者氏名	町田宗才			
性能	0.14m	車検 有効期間	—	検査業者登録番号	第 1 7 号			
検査 実施場所	勝連			検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)			
検査 年月日	R7年3月18日			検査者 氏名	平川善之			
区分	No.	検査箇所	検査内容		検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓		
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (980 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計	✓		
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
			★ d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓		
			★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓		
			★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シクネスゲージ	✓		
			★ g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6	圧縮圧力計	✓		
			★ h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6	ノズルテスター	✓		
			★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×	目視、ノズルテスター	✓		
			★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓		
			★ k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
		2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
		3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
走行装置	4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ・摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓		
	5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計			
	7							
	8	起動輪、遊動輪		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器 スケール、パス	✓		
	10	履帯		シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ピン・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
制動	11	ゴム履帯		スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール			
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
	14							
	15	駐車ブレーキ		効き	目視、操作	✓		
	16							
	作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク		亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピン・シール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
18		ツース		脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓		
19		ブレード		亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
20		フック		変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
21								
油圧装置	22	作動油タンク		*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター		*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)		亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	25	油圧ポンプ		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、 テスター	✓		
	26	油圧モーター		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	✓		
	27	油圧シリンダー		作動、油漏れ、伸縮棒、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、 タイマー	✓	

3年間保存

Y7-235

証明書発行No. 3-78

標章No. 0295177

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
油圧装置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓			
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓			
33	オイルクーラー	油温、フィンが目詰まり、パイプの変形・破損、油漏れ、ホースの損傷 ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓				
	34							
操作	35	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓			
	36							
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓			
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓			
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・老化	目視、操作	✓			
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドテ等開閉、ロッカ・キーの作動、 ガラスのかた・損傷	目視、探傷器、操作	✓			
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レンチ等、スケール	✓			
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レンチ等	✓			
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓			
	51	警告器、後写鏡、反射鏡、カメラ	音圧、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓			
	52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
	53							
総合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
	55							
排ガス装置	56	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業者への等	次回特定自主検査実施年月 R8年 3月							
	7-9ス給脂を定期的にします。							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—